

夢コープニュース



〒420-0851 静岡県葵区黒金町 12-5 丸伸ビル 6F
 TEL (054) 275-1100 / FAX (054) 275-1133
 MAIL honbu@yumecoop.jp / URL http://www.yumecoop.jp/

【理事長新任挨拶】

5月15日通常総会後に開催されました第一回理事会において、鈴木前理事長の後任として理事長に選任されました杉井初世です。2006年5月より副理事長となり、サービス提供責任者やコーディネーターと兼務をしながら務めてまいりました。

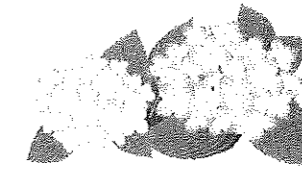
夢コープはこの3月に30周年を迎えました。これまで関わってこられた多くの皆さんの思いで築きあげてきた実績と信頼を引き継ぐ大役に身が引き締まる思いです。

昨年からは、長引く新型コロナウイルス感染症拡大に関する対策に取り組み、事業所や通所ではできる限りの予防策を実施しサービスを継続してきました。これからも、行政や他事業者、夢コープ内で情報を共有しながら、気を緩めることなく対応を続けていきます。また、事業所の対策と同様に大

切なのは、私たち一人ひとりが「感染しない感染させない」という意識を高く持ち、毎日の生活を安全に過ごすこと。それがご利用者を支えるサービス継続に繋がることを忘れずにいたいものです。

そして、夢コープの理念である「その人らしい生活の自立支援」「ふれあいとあたたかさのある地域社会の実現」は30年経過した今も不変の指標です。時間の経過の中で変わらないもの、変えるべきものをしっかり考え、皆で協力して取り組み、ご利用者に笑顔を届けられるサービスを目指していききたいと思います。

理事長 杉井 初世



「介護予防」について考えてみましょう！

『フレイル』：年をとって心身の活力が低下した状態。英語の「虚弱」が語源で多くの人が「フレイル」を経て、要介護状態に陥ると考えられています。

『サルコペニア』：筋肉の衰えをさし、フレイルのもっとも大きな原因の一つ

①手足の筋肉量 ②握力 ③歩行速度の3つの指標で判断します。
 筋肉が衰えると、転倒、骨折、認知症になるリスクが高まります。

【予防のための3つの柱】

- 社会参加…地域での習い事やスポーツ教室等への参加
- 栄養…バランスのとれた食生活
- 運動…日用品の買物やウォーキング、園芸作業等日常的な活動

次号に続く

事業所リレーつうしん



this month
6月
しだ事業所

しだ事業所は住宅地の一角にあり、近くに駐車場をお借りしています。数年前より毎月当番を決めて仕事の合間をぬい、事業所の周り、側溝や駐車場の草取りとゴミ拾いを続けています。隣がコンビニということもあり、パンなどの袋やペットボトル、タバコの吸殻などが多く捨てられています。「どうしてゴミ箱に捨ててくれないのだろうか…」などと思いながら黙々と掃除をしています。これからの時期は雑草もどんどん成長してくるので、様子を見ながら草取りをしていきたいです。

ご近所に迷惑をかけないためにも、今後も長く続けたいと思っています。



定例理事会 5月21日(金)承認事項

①異動に関して

4月度活動結果報告

夢コープ会員数 414名	実働数 359名
事業	活動時間数
くらしの助け合い	2584.00 時間
介護保険 訪問系サービス	5741.50 時間
障害福祉サービス	1821.25 時間

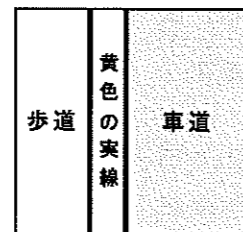
居宅介護支援	要介護	総合支援
	603名	251名

施設名	開所日	当月利用者数	利用者数/1日
どうぞの家	24日	20名	6.88名
夢コープふじ	26日	15名	7.54名
夢コープいた	17日	32名	7.47名

交通安全スローガン

あなたも 私も 今日無事故で帰りましょう

交通安全



【図1】



【図2】

Q1. 図1の標示の箇所では、車は駐車も停車も禁止されている。

Q2. 図2の標識は、横断歩道と自転車横断帯があることを示している。

A1. ○ そのとおり。道路標識で見かける駐停車禁止の標識と同じです。歩道の端に黄色いラインがあったら、実線は駐停車禁止、破線の場合は駐停車禁止です。

A2. ○ そのとおり。「横断歩道・自転車横断帯」であり、横断歩道と自転車横断帯があることを示している。



2021年度通常総会

5月15日(土)静岡県教育会館

5月15日に通常総会を開催いたしました。
新型コロナウイルス感染症の拡大が続く中、昨年に続き当日出席者を少人数に縮小し、時間を短縮して開催しました。

鈴木理事長は挨拶の中で、2020年度感染症が蔓延する中、奮闘してくださったヘルパーやスタッフの皆様とご協力いただいたご利用者やご家族の皆様に感謝の言葉を述べられました。

また、「生活協同組合ユーコープしずおか県本部長 飯田様」と「清水障害者サポートセンターそら 山本様」からはお忙しいところ温かいメッセージをいただきましたので、本ニュースに同封させていただきました。

全会員数414名の内、当日出席者28名、書面議決320名、委任状1名、合計349名により、すべての議案が可決しました。

尚、当日いただいたご意見と書面議決書ご意見については別途添付致しました。

※5月15日 第1回理事会開催により以下のように理事・監事の役割分担を議決しました。

理事長	杉井初世	事業担当	金澤智子、武政容子、榊原賀子
副理事長	石川泉、鷺山和子	広報担当	鈴木まゆ美
所長	沼津：上枝淑江	監事	岡田憲子、鈴木忠、深井孝子
	富士：白川弥恵子		
	富士宮：遠藤裕美		
	清水：花田寿美子		
	静岡：鷺山和子（兼務）		
	しだ：釘持映美		
	中部：石川泉（兼務）		
	西部：河村芳江		



議案	賛成	反対
第1号議案 2020年度事業報告	348	0
第2号議案 2021年度事業計画	348	0
第3号議案 役員選任の件	348	0



【退任挨拶】

2009年理事に就任し12年間理事を務めてまいりましたが、この度、一身上の都合で退任することになりました。この間、中部事業所所長・副理事長・理事長と努めてまいりました。今後は、中部事業所でくらしの助け合いのコーディネーターとして仕事をさせていただきますが、介護保険や障害福祉サービスにも関わってまいります。どこかで会ったら声をかけて下さい。ありがとうございました。鈴木 逸子

スピーチロック…言葉や態度により対象者の行動に制限をかけることは身体拘束にあたる行為とされます。具体的には、「～しなさい」と行動を強制したり、「立っちゃだめ」と行動を抑制することがこれにあたります。



スピーチロックに当たらないよう声かけや言葉がけを工夫して、コミュニケーションをとることを心掛けましょう。

【訪問介護特有の虐待に結びつきやすい要因】

虐待というと「悪意のある暴力行為」をイメージしがちですが、ケアの一環として行ったつもりのことや、親しみを込めたつもりと言動が、非意図的な虐待に該当することがあります。

- 急いで服を脱がせようと強い力で利用者の腕をつかみ、あざができた
- サービス内容に含まれていないのに、お金の使い方を事細かに指図した
- 「だらしがないから子どもが寄りつかないのよ」など、ヘルパー個人の主観でご利用者を責めるようなことを言った
- 家族がご利用者に浴びせる言葉の暴力を「このくらいは仕方ない」と思い、事業所へ連絡しなかった
- 座れば身動きがとれないとわかっているソファに、家族の指示に従いご利用者を座らせ、自由に動けない状態にした

さらに、不適切なケアを放置することが、重大な虐待行為につながってしまうこともあります。

ご利用者にとってよいケアを提供することが私たちの役割です。小さなことであっても気づいたら事業所に報告しましょう。